

## 単元観

本単元は、中学校学習指導要領社会(以下指導要領)公民的分野2(1)私たちと現代社会をもとに設定したものである。社会科公民的分野の目標(4)に、「現代の社会的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察し、事実を正確にとらえ、公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度を育てる。」とある。

本単元の内容は、現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などがみられることを理解させるとともに、それらが政治、経済、国際関係に影響を与えていることに気付かせると記されており、公民的分野の導入部として位置付けられている。

本単元の学習は、自分たちが生きる現代社会を概観させることで、本単元以降の公民的分野の学習への関心を高める意義ある単元である。

また、地理的分野、歴史的分野との関連を図り、少子高齢化、情報化、グローバル化といった現代社会の特色をさまざまな条件や要因から捉えさせ、多面的・多角的に考えさせた上で、持続可能な社会を形成するためにどうすればよいかを考えさせる、いわば公民としての基礎的教養を培う単元でもある。

### 「一中におけるコンピテンシー」

本単元では、現代社会の特色である少子高齢化、情報化、グローバル化の意味と影響について資料から読み取らせ、これらの社会的事象が経済・政治・国際社会に影響をあたえていることや、それらが関連し影響し合っていることの因果関係を概念的な枠組みを踏まえて思考し、説明ができることをねらいとして指導する。

しかし、生徒は今を現在進行形で生きており、少子高齢化、情報化、グローバル化という①現代社会の特色を問題として見出すことは困難であると考えられる。そこで、過去との比較、他国との比較を通して、問題を見出し、社会的事象が生じた背景や要因を予想し、資料を基に概念的な枠組みを踏まえて思考し、説明ができることが重要である。

一方で、「社会的な見方・考え方」は、②個人思考だけでは十分な見方や考え方を形成することが難しく、グループでの学習活動や言語活動を通して他者とのコミュニケーションを図りながら、他の生徒の見方や考え方から自分自身の間違った見方や考え方を修正し、更に自分にはない見方や考え方については取り入れる(追記)ことが重要になる。

これら①及び②の理由から、本単元における育成すべき「一中におけるコンピテンシー」の育成に係り、①「問題解決能力(真の問題解決)」及び②「コミュニケーション能力」の2つに重点を置き育成する。

### 「社会科の本質」

社会科は、「社会的な見方や考え方」を育成する教科である。「社会的な見方・考え方」が身についた状態とは、地理学的・歴史学的・政治学的・経済学的な諸事象をとらえる概念的な枠組みを踏まえて思考し、説明ができる状態である。

本単元においては、現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などがみられることを理解させ、これらの社会的事象から生起する諸課題について概念的な枠組みを踏まえ思考し、説明ができることにある。

～学習内容の関連(系統性)～

小学校	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
わたしたちの生活と政治 世界の中の日本	【歴史的分野】 歴史のとらえ方 【地理的分野】 世界の諸地域	【歴史的分野】 近世の日本 開国と近代日本の歩み 【地理的分野】 日本の諸地域	【歴史的分野】 二度の世界大戦と日本 現代の日本と世界 【公民的分野】 地球社会と私たち

## 生徒観

公民的分野の学習を始めるにあたり、本学級の生徒に公民的分野の学習に関するアンケートを実施したところ、次の表の結果となった。

調査項目	とても	やや	あまり	まったく
公民的分野の学習は楽しみですか	20.0%	20.0%	16.7%	43.3%
公民的分野はどのような内容の学習だと思いますか (複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の政治や経済(27)</li> <li>・憲法や法律(10)</li> <li>・権利(4)</li> <li>・世界の政治や経済(2)</li> <li>・わからない(1)</li> <li>・無回答(2)</li> </ul>			

この結果から、公民的分野で学習する内容については、おぼろげながら理解しているが、本単元を学習内容として回答している生徒はいない。また、「公民的分野の学習は楽しみですか」の問いに対して60.0%の生徒が否定的な回答をしており、生徒の公民的分野の学習に対する期待及び意欲が高くないことがわかった。

また、この単元に必要な事前調査を実施したところ、次の表のような結果となった。

調査項目	とても	やや	あまり	まったく
社会科の授業が好きです。	16.7%	53.3%	23.3%	6.7%
社会科の授業では、自分の考えや予想をもとに資料を調べたりして課題を解決する計画を立てています。	0.0%	30.0%	70.0%	0.0%
社会科の授業では、自分の考えをまわりの人へ積極的に説明したり発表したりしています。	0.0%	30.0%	40.0%	30.0%
社会科の授業では、友達の意見を聞いて、自分には無い意見は取り入れたり、自分の意見が間違っている場合は変えることがあります。	23.3%	50.0%	26.7%	0.0%

この結果から、次の通り分析した。

「社会科が好きですか」の問いに対して70.0%の生徒が肯定的な回答をしている。しかし、その理由を問う問いに対して、社会的事象の因果関係をあきらかにすることのおもしろさや課題を解決するおもしろさを理由に挙げた生徒はいない。その要因として、「社会科の授業では、自分の考えや予想をもとに資料を調べたりして課題を解決する計画を立てています。」との問いに肯定的な回答をした生徒は30.0%であり、これまでの授業が問題解決の学習過程となっていなかったことと、生徒が予想を立てたうえで資料を基に検証する学習活動を十分に設定してこなかったことに起因すると考える。

本単元で取り扱う「現代社会の特色」についての問いに対して、93.3%の生徒が回答しているが、グローバル化と回答した生徒は10.0%、少子高齢化と回答した生徒は3.3%、情報化と回答した生徒は0.0%、伝統文化とアニメと回答した生徒は10.0%であり、現代社会の特色を俯瞰的に理解している生徒は少ないと考えられる。

## 「一中におけるコンピテンシー」

### ① 問題解決能力(真の問題解決)

レディネステストにおいて「どのような方法を用いれば、今の日本社会の特色をあきらかにすることができると思いますか。」の問いに対する生徒の回答は次のとおりである。

インターネットで調べる	ニュースを見る	人に聞いてみる
本で調べる	新聞を読む	テレビから情報を得る

生徒の回答はどれも身近な方法ではあるが、どれもが一方向的に他者から提供される情報を得ることで問題を解決しようとしている。生徒が直面する課題に対して、対象どうし、あるいは対象と既存の知識との間に違いを見出したり、比較することで課題を見出し、問題を解決する「すべ」を身に付けさせることが必要であると考えられる。

### ② コミュニケーション能力

事前調査について「社会科の授業では、友達の意見を聞いて、自分には無い意見は取り入れたり、自分の意見が間違っている場合は変えることがあります。」との問いに肯定的な回答をした生徒は73.3%であり、この結果から「追記と修正」の「すべ」は一定に身につけていると思われた。しかし、「社会科の授業では、自分の考えをまわりの人へ積極的に説明したり発表したりしています。」との問いに肯定的な回答をした生徒は30.0%しかおらず、実は生徒たちは、一部の発言力ある生徒の意見を、自己の意見と比較などして思考を深めることなく安易に取り入れてしまっていることがうかがえ、「追記と修正」の「すべ」は表面的にしか身につけていないと考えられるため、「追記と修正」の「すべ」については、友達の意見を聞く際に批判的思考力(クリティカルシンキング)を伴った「すべ」を使うことができるよう、「追記と修正」の「理由」についても記述する等、留意する必要があると考えられる。

## 指導観

現代社会の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などがみられることを理解させるとともに、それらが政治、経済、国際関係に影響を与えていることに気付かせるとともに、現代社会における文化の意義や影響を理解させた上で、我が国の伝統と文化に関心をもたせ、文化の継承と創造の意義に気付かせる本単元は、公民的分野の導入部として位置付けて指導しなければならない。

事前調査の「今の日本社会の特色は何だと思いますか。」の問いに何かを回答をした生徒は93.3%であり、生活経験に基づく何らかの知識を有している。しかし、「公民の学習が楽しみか」の問いに肯定的な回答をした生徒は40.0%しかおらず、公民的分野の導入部である本単元の学習を通して公民的分野に対する生徒の関心・意欲を高め次の単元につなげる必要があるため、ICTを活用して主体的に追究する学習場面を設定する。

また、本単元の目標を達成し、生徒観に前述した生徒の課題を克服すると同時に、「一中におけるコンピテンシー」育成のための「すべ」と「手立て」を授業で実践していく。

具体的には、現代社会の特色について、資料を調べたりする。問題解決の過程において過去との比較、他国との比較をとおして社会的事象の特性を多面的・多角的に考察させ、社会的な見方・考え方を育成する。

さらに、生徒が社会科の授業において自分の考えをまわりの人へ積極的に説明したり発表することができるようにするために、考えを整理しやすいようワークシートを工夫するとともに、個人思考・集団学習の場と時間を適切に設定する。

こうした指導を通して、生徒は自己決定、自己責任という個を確立し、自律していくという意味での人間性を確立することになると考える。さらに、予想し、調査し、考察する場合も、他者とのかわりにより自己の予想を見つめ直し、自己の予想を修正することで、社会的事象に対する謙虚さや、いろいろな側面から自己の考えを見直し、判断し、行動し、よりよく自己実現できるようになっていくこと、すなわち人間性の育成も図っていききたい。

## 「一中におけるコンピテンシー」

### ①問題解決能力(真の問題解決)

#### ☆「すべ」

生徒が直面する対象について、対象どうし、あるいは対象と既存の知識との間に違いを見出したり、比較したりする。

#### ★「手立て」

生徒の想像と過去の社会的事象や現代の社会的事象を並べて比較することができるよう、板書等を工夫する。

### ②コミュニケーション能力

#### ☆「すべ」

班の中での意見交流や全体での交流の場では、自分の考えと比較しながら同じ所、違う所を意識し、追記・修正しながら聞く。追記・修正する際には、理由もあわせて記述する。

#### ★「手立て」

個人思考及び集団思考の際に、友だちの意見は色ペンを使って追記させる。追記させるため、ワークシートにスペースを設ける。また、自分の意見に根拠をもたせ、その根拠をもとに追記・修正させる。

## 単元の目標

- 地理的分野や歴史的分野の学習内容と関連させながら、現代社会の特色について多面的・多角的に考察させ、それを自分の言葉で表現させる。
- 少子高齢化、情報化、グローバル化などが政治、経済、国際関係に影響を与えていることや、それらが互いに関連し、影響し合っていることについて、具体的な事例を基に気づかせる。
- 自分たちが生きる現代社会に関心を持たせ、持続可能な社会を形成するためにどうすればよいか考えさせる。

## 指導と評価の計画

### (1) 単元の評価規準

ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断・表現	ウ 資料活用の技能	エ 社会的事象についての知識・理解
<ul style="list-style-type: none"><li>・少子高齢化、情報化、グローバル化などの現代社会の特色や、我が国の伝統と文化に対する関心が高まっている。</li><li>・持続可能な社会に対する関心を高め、それを形成するために解決すべき課題を意欲的に探究し、自分の考えをまとめようとしている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・少子高齢化、情報化、グローバル化などが政治、経済、国際関係に影響を与えていることについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・現代日本の特色や現代社会における文化の意義や影響、我が国の伝統と文化に関する資料を様々な情報手段を活用して収集している。</li><li>・収集した資料の中から、少子高齢化、情報化、グローバル化などや文化についての学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などがあることを理解し、その知識を身に付けている。</li><li>・持続可能な社会を形成するために解決すべき課題を探究するための方法について理解し、その知識を身に付けている。</li></ul>

(2) 単元指導計画(全5時間)

時	学習内容	評価				「一中における コンピテンシー」
		関 意 態	思 判 表	技	知 理	
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;">                     レディネステスト                      今の日本社会の特色は何だと思えますか。(簡条書き・複数回答可)                      どのような方法を用いれば、今の日本社会の特色をあきらかにすることができると考えますか。(複数回答可)                 </div>					
1	<b>課題発見</b> (本時) ・自分の考える現代社会の特色と保護者のアンケートとを比較し、少子高齢化、情報化、グローバル化に対して関心をもつ。	◎			少子高齢化、情報化、グローバル化などの現代社会の特色に対する関心が高まっている。	①問題解決能力 (真の問題解決) ②コミュニケーション能力
2	・人や商品などさまざまな分野でグローバル化が見られることを、具体的な事例を通して理解する。			◎	現代日本の特色としてグローバル化があることを理解し、その知識を身に付けている。	
3	・情報化の進展が社会や生活にもたらした変化に気づくとともに、情報社会への対応の仕方について、自分の考えを表現する。		◎		情報化が政治、経済、国際関係に影響を与えていることについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	②コミュニケーション能力
4	・人口ピラミッドなどの統計資料を基に、日本における少子高齢化の進行と、その原因について資料から読み取っている。			◎	現代日本の特色として少子高齢化があり、その学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	②コミュニケーション能力
5	・東日本大震災の事例を通して、人と人とのつながり(絆)や、社会参画の重要性に気づく。			◎	持続可能な社会を形成するために解決すべき課題を探究するための方法について理解し、その知識を身に付けている。	



## 本時の学習

(1) **本時の目標**:少子高齢化、情報化、グローバル化などの現代社会の特色をつかむことができる。

- ★**問題解決能力**:生徒が直面する対象について、対象どうし、あるいは対象と既存の知識との間に違いを見出したり、比較したりすることができる。
- ★**コミュニケーション能力**:班の中での意見交流や全体での交流の場では、自分の考えと比較しながら同じ所、違う所を意識し、追記・修正しながら聞く。追記・修正する際には、理由もあわせて記述することができる。



(2) 本時の学習展開

学習活動	◇指導上の留意事項	評価規準・評価方法 ○教科 ★「一中におけるコンピテンシー」
<b>1 本時のめあてを確認する。</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・どうしたら現代社会の特色を明らかにすることができるかを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇現代社会の特色を明らかにするために過去と比較することが有効であることを理解させる。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>【めあて】</b> 現代社会の特色を 30 年前と比較して説明しよう         </div>		
<b>2 現代日本の特色を過去との比較により考える。</b>		
<p style="text-align: center;"><b>個人思考</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・30 年前の社会のようすを個人で想像する。</li> </ul> <p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>集団思考(班)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・30 年前の社会のようすをグループで協議し、必要に応じて追記・修正する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ワークシートに6つの視点(①情報の入手方法 ②通信機器③外国産の食品④町で出会う外国人の人数⑤子供の人口⑥老人の人口)を提示し、それぞれの想像を理由とともに書かせる。</li> <li>◇修正する場合も、明確な理由をもって修正するよう指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えを積極的にワークシートに記述している。(行動観察, ワークシート)</li> </ul>
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> <b>②コミュニケーション能力</b> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">「すべ」</p> <p>◇班の中での意見交流や全体での交流の場では、自分の考えと比較しながら同じ所、違う所を意識し、追記・修正しながら聞く。追記・修正する際には、理由もあわせて記述する。</p> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">「手立て」</p> <p>◇個人思考及び集団思考の際に、友だちの意見は色ペンを使って追記させる。追記させるため、ワークシートにスペースを設ける。また、自分の意見に根拠をもたせ、その根拠をもとに追記・修正させる。</p> </div> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">★考えを交流する場では、自分の考えと比較しながら同じ所、違う所を意識し、追記・修正(理由)している。(行動観察, ワークシート)</p>		
<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>集団思考(学級)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループに教師が割り当てた項目についての想像と理由をパネルに書く。</li> <li>・30 年前の社会のようすを学級で協議し、必要に応じて追記・修正する。</li> <li>・提示された保護者アンケート結果と想像を比較する。</li> <li>・事前にとっておいた生徒アンケート結果と保護者アンケート結果を比較する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇読みやすい字でパネルに書かせ、教師が黒板に掲示する。</li> <li>◇修正する場合も、明確な理由をもって修正するよう指導する。</li> <li>◇ICTを活用し、30 年前の日本の社会の様子を提示する。</li> <li>◇30 年前と比較することで、現代社会の特色を明らかにする。</li> </ul>	
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> <b>①問題解決能力(真の問題解決)</b> </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">「すべ」</p> <p>◇生徒が直面する対象について、対象どうし、あるいは対象と既存の知識との間に違いを見出し、比較したりする。</p> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">「手立て」</p> <p>◇生徒の想像と過去の社会的事象や現代の社会的事象を並べて比較することができるよう、板書等を工夫する。</p> </div> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">★生徒が直面する対象について、対象どうし、あるいは対象と既存の知識との間に違いを見出した、比較したりすることができる。(行動観察・ワークシート)</p>		

### 3 本時の学習をまとめる。

・まとめを書く。 ◇まとめを記入させる。

【まとめの例】  
 現代社会は、30年前と比較して、次の3つの特色があると言える。(□内はキーワード)  
 ①子供が減り、老人が増えた。 少子高齢化  
 ②携帯電話やインターネットが普及し、だれでも簡単に情報を入手したり、発信することができるようになった。 情報化  
 ③外国産の食品や製品を簡単に手に入れることが出来たり、外国の人と会ったりすることが多くなった。 グローバル化

### 4 本時の学習を振り返る。

・振り返りを書く。 ◇振り返りを記入させる。

<振り返りの問い>  
 ・「あなたは、小学校にゲストティーチャーとして招かれました。そこで児童からあなたに『今の府中市の特色を知るためにはどんな方法がありますか？』と質問されました。この児童の質問にあなたはどのように答えますか。」  
 【振り返りの例】  
 ・府中市の特色を知るためには、過去との比較や、別の都市との比較をするといいですよ。

### (3) 本時の板書計画

<p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">めあて</span> 現代社会の特色を 30年前と比較して 説明しよう。</p>	○30年前(想像)	○30年前(保護者)	○現代																																				
	<table border="1" style="width: 100%; height: 100px; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td></tr> <tr><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td></tr> <tr><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td></tr> </table>													<table border="1" style="width: 100%; height: 100px; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td></tr> <tr><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td></tr> <tr><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td></tr> </table>													<table border="1" style="width: 100%; height: 100px; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td></tr> <tr><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td></tr> <tr><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td><td style="width: 25%; height: 25px;"></td></tr> </table>												
<p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">まとめ</span> 現代社会の特色は、 30年前と比較して、 (生徒の意見を板書)</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 5px;">↓</div> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">比較</span> (何が言えるか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の意見を板書</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>																																						